

任務を構成する事業評価

No.	24	担当課	建設課
-----	----	-----	-----

1.任務目的

任務目的	道路等の適切な維持管理を図る
------	----------------

2.任務概要

任務概要	市が管理を行っている道路施設において、適切な維持管理を行い、安全な道路環境を維持する。
任務の総括	市民生活に必要な不可欠である道路の安全を確保するため、引き続き、適切な維持管理に努める必要がある。

3.任務目的を構成する事業

事業名(中分類)	道路等の財産管理	予算事業番号 (予算事業名)	8.2.1.108851(道路橋梁総務費)
事業(中分類)概要	<ul style="list-style-type: none"> 国や県が所有している敷地を市道として利用するために必要な手続きである占用許可申請を行う。 市所有の道路や水路の敷地を適切に管理するため、用途廃止や寄付採納、境界立会などの事務処理を行う。 市道を管理する上で必要な台帳を整理し、必要に応じて修正等を行う。 		
取組内容・結果等(D)	<ul style="list-style-type: none"> 国や県に対して、占用の許可期間を延伸するために必要な手続きである更新申請を行った。 市が管理している道路や水路の敷地において、個人などから申請があった用途廃止4件、寄付採納5件の事務処理及び境界立会125件などを行った。 道路台帳については、路線の新規認定及び廃止の更新作業に加えて、台帳調書の統合作業などを行った。 		
課題・問題点等(C)	<ul style="list-style-type: none"> 更新申請を行う際に、国や県より追加書類や図面修正などの指示があり、その対応に苦慮している。 個人や企業の財産に係る案件であるため、正確な事務処理が求められている。 庁内で情報を共有するため、道路台帳のデータ化を検討する必要がある。 		
今後の方向性(A)	<ul style="list-style-type: none"> 更新申請に必要な事務を計画的に行うとともに、必要に応じてコンサルタント等に業務を委託して円滑に事務を行っていくことを検討する。 正確な事務処理を行っていくために職員の育成に努めていく。 		

事業名(中分類)	道路等の許可	予算事業番号 (予算事業名)	8.2.1.108851(道路橋梁総務費)
事業(中分類)概要	<ul style="list-style-type: none"> 道路管理者として、道路の規制や使用等に係る申請の受付事務を行う。 		
取組内容・結果等(D)	<ul style="list-style-type: none"> 道路占用許可について、新規及び変更の申請142件の事務処理を行った。 工事承認許可について、申請66件の事務処理を行った。 道路の規制許可等について、道路使用許可54件、道路交通規制137件などの事務処理を行った。 		
課題・問題点等(C)	<ul style="list-style-type: none"> 各種申請手続きについて、添付図面の精査や申請者への指導など、専門知識や現場経験を必要とするため、職員の育成が課題となっている。 		
今後の方向性(A)	<ul style="list-style-type: none"> 課題として挙げられている知識等を習得させるため、職員の育成に努めていく。 		

事業名(中分類)	適切な道路維持管理	予算事業番号 (予算事業名)	8.1.1.108850(土木総務費) 8.2.1.108851(道路橋梁総務費) 8.2.2.108009(道路維持管理費) 8.2.2.108010(街路維持管理費) 8.2.2.108011(市単独道路維持整備事業費)
事業(中分類)概要	<ul style="list-style-type: none"> 市道の通行に支障がないよう道路敷地内の除草や立木伐採を行う。 市道の安全を確保するため、道路構造物の修繕工事を実施するとともに、駅前広場やふんすい広場、朝日線のアンダーポンプなどの道路施設の維持管理を行う。 異常気象等により発生した災害について、復旧工事を行う。 		
取組内容・結果等(D)	<ul style="list-style-type: none"> 市道除草や立木伐採などの業務を実施し、市道の維持管理を図った。 道路の維持補修として、側溝などの構造物及び舗装の補修工事を実施するとともに、道路付属施設の点検業務を行い、道路施設の維持を図った。 S62年に設置され、耐用年数を大幅に経過していた田ヶ谷アンダーポンプの更新工事を実施した。 ふんすい広場改修の実施設計を行った。 災害復旧については、市道杉森白岩段線(加茂地内)の復旧工事を実施した。 		
課題・問題点等(C)	<ul style="list-style-type: none"> 除草などの業務については、地域住民の協力が得られにくくなっている。そのため、除草等の作業範囲が増加している。 道路施設の経年劣化等により、維持管理費が増加している。 		
今後の方向性(A)	<ul style="list-style-type: none"> 市道の除草などについては、引き続き、地域住民に協力をお願いしていく。 道路施設の管理について、補修等の対応を早期に心掛け、道路利用者の事故などが発生しないよう努めていく。 		

事業管理シート(任務目的)

任務目的	道路等の適切な維持管理を図る		
事業名(中分類)	県管理道路の調整	予算事業番号 (予算事業名)	8.2.3.108015(県道整備事業費)
事業(中分類)概要	<ul style="list-style-type: none"> ・県道のバイパス化などの整備により、旧道が県から市に移管されるため、市道認定等に必要な事務手続きを行う。 ・市内で整備が進められている県道において、事業が円滑に推進するよう地元調整を行うとともに、県に対して要望書の進達や負担金の支払い事務などを行う。 		
取組内容・結果等(D)	<ul style="list-style-type: none"> ・県が施工している掛川浜岡線に対する負担金の支払いを行った。 ・自治会から提出された要望書について、道路管理者である県への進達を行った。 ・吉田大東線においては、事業着手に向けた地元説明会に出席した。 ・国道473号の一部において、県からの管理移管を行った。 		
課題・問題点等(C)	<ul style="list-style-type: none"> ・地元調整において、地権者の同意が得られず対応に苦慮している。 		
今後の方向性(A)	<ul style="list-style-type: none"> ・道路整備事業が円滑に進むよう県と連携を図っていく。 		